

2026年7月10日  
富士ソフト株式会社

## 富士ソフト、2026年6月の 「Tech Tips & Technical Report」を公開！

コールセンター高度化、AIでバックオフィス改革、  
オンプレミスとクラウド移行を比較に関するレポートなど



富士ソフト株式会社（代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：室岡 光浩）は、AI・IT・OTの融合による社会・産業の変革や企業の価値創出をテーマに、最新技術動向や活用事例、エンジニアの知見を当社公式サイト「Tech Tips」「Technical Report」で公開しています。2026年6月は、CTIとCRMで進化するコールセンターの高度化、AIによるバックオフィス改革をテーマとしたコンテンツに加え、オンプレミスとクラウド移行を比較、クラウド分野で活躍する若手エンジニアの挑戦に関するレポートを公開しましたので、お知らせいたします。

### 【Tech Tips】

URL：<https://www.fsi.co.jp/techtips/index.php>

企業や社会のデジタル変革に資する技術情報や知見を発信。富士ソフトが培ってきたAI・IT・OTに関する技術力と実践経験をもとに、課題解決事例、最新の技術動向やソリューション、エンジニアの知見や挑戦などを紹介し、企業の価値創出と業界の発展に貢献するレポートをしています。

### ・6月公開レポート

#### ＜課題解決の現場＞

#### ・CTIとCRMで進化するコールセンター - 顧客体験とコスト最適化の両立（ソリューションビジネス）

URL：<https://www.fsi.co.jp/techtips/solution/4042/>

顧客接点の多様化により、コールセンターでは顧客情報の分断や運用コストの増大が課題となっています。本レポートでは、CTIとCRMの連携による顧客情報の一元化や、クラウド型CTIを活用したコスト最適化の取り組みを紹介しま

す。また、顧客課題の整理から業務設計、システム構築・運用までを支援し、顧客体験の向上と業務効率化を実現する富士ソフトのアプローチについて解説しています。

## ・経費精算システムを次のステージへ - AI 活用で実現する効率化とコスト削減（ソリューションビジネス）

URL : <https://www.fsi.co.jp/techtips/solution/3991/>

コロナ禍を契機に経費精算のデジタル化が進んだ一方、手作業の残存やシステム利用料の増加など、新たな課題も顕在化しています。本レポートでは、AI を活用した業務自動化やコスト最適化の可能性を紹介するとともに、業務分析からシステム選定、導入・運用までを一貫して支援し、企業ごとに最適な経理業務改革を実現する富士ソフトのアプローチを解説しています。

## ＜エンジニアの挑戦＞

### 「まず何でもやってみる」精神で認定資格を取得（ソリューションビジネス）

URL : <https://www.fsi.co.jp/techtips/challenge/4012/>

IT 未経験で富士ソフトに入社し、クラウド分野の認定資格の取得や表彰を果たした若手エンジニアの挑戦を紹介いたします。継続的な学習と挑戦を後押しする企業文化のもとで専門性を高めてきた経験を通じ、AI 時代に求められるエンジニアの役割や、富士ソフトの人材育成への取り組みについて紹介しています。

## 【Technical Report】

URL : <https://www.fsi.co.jp/blog/>

富士ソフト株式会社のエンジニアや専門家が、AI、クラウド、セキュリティ、ロボティクスなどの最新 ICT 技術や開発ノウハウを発信しています。

## ・6 月公開レポート

### 2026 年最新 オンプレミスとクラウド移行を比較

URL : <https://www.fsi.co.jp/blog/15680/>

オンプレミスかクラウドかという従来の議論を超え、企業の IT インフラ戦略は AI 活用を前提に、変化へ迅速に対応する方向へと進化しています。一方で、ライセンス体系の変更や保守期限への対応など、現実的な課題への対処も求められています。本記事では、IaC（Infrastructure as Code）と AI の関係性を踏まえ、運用性と柔軟性を両立する次世代インフラ基盤の考え方と活用のポイントを解説します。

## 挑戦を後押しする環境で成長 - パートナー企業に表彰されるまでの歩み

URL : <https://www.fsi.co.jp/techtips/challenge/4012/>

富士ソフトに所属する若手エンジニアが、パートナー企業から表彰されました。本レポートでは、受賞に至るまでの取り組みや技術力向上への挑戦、今後の目標について紹介します。また、若手エンジニアの成長を支える環境や人材育成へ

の取り組みにも迫ります。

## **富士ソフト株式会社について**

事業内容：コンサルティング、開発、システム構築、サポートまでのトータルソリューション

URL：<https://www.fsi.co.jp/>

富士ソフトは、個のエンジニアリング力と高度な組織力を結集し、AI・IT・OTの融合によりお客様の未来を創造するデジタルイノベーションカンパニーです。1970年の創業以来、組込・制御技術と各産業に最適化されたソリューションで実績を築き、組込／制御分野では自動車やロボットなどの先端領域、ソリューション分野では業務系開発や官公庁・電力など社会インフラを支えてきました。2026年より新理念「社会の発展とおお客様の価値創出に寄り添う、かけがえのない存在であり続ける」を掲げ、「組込／制御」「社会インフラ」「ソリューション」事業における先進技術と組織力を強みに、多様なオフリングを展開。経営変革の伴走パートナーとして、常にイノベーションに挑戦しながら、お客様と共に未来を創造し続けます。

【公式 SNS】

LinkedIn：<https://jp.linkedin.com/company/fujisoft-incorporated>

Facebook：<https://www.facebook.com/FUJISOFT.japan>

X：[https://x.com/FSI\\_official\\_X](https://x.com/FSI_official_X)

## **お問い合わせ先**

ニュースリリースについて

富士ソフト株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報窓口

TEL：050-3000-2735 E-MAIL：[mkoho@fsi.co.jp](mailto:mkoho@fsi.co.jp)

※ 記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。